

# 地歌舞伎衣装修復・復元の お手伝いをしてみませんか？



修復が必要な衣装

## 衣装について

地歌舞伎の公演に欠かせない衣装。美濃歌舞伎博物館・相生座では、約四千点の衣装を管理しています。古いものは江戸期に作られ、一部は瑞浪市の有形民俗文化財にも指定されています。

## 衣装の修復・復元

衣装は各地の公演で使われます。そのため、次第にほつれたり、破れたりと損傷していきます。これからもこの衣装を守り、伝えていくためには衣装の修復・復元は欠かせないものです。しかし、このような刺繍や修復ができる技術者は近年減少を続けています。



基本からじっくり



あなたの作った刺繍が衣装に使われるかも

## 受講生募集

美濃歌舞伎保存会では技術の伝承と、衣装の保存のため、地歌舞伎衣装の補修講座を開催することとなりました。

日程 毎月第2・4水曜日  
午前10:00～12:00  
場所 ミュージアム中仙道  
岐阜県瑞浪市明世町331-1  
講師 美濃歌舞伎博物館・相生座  
館長 小栗幸江

美濃歌舞伎保存会では、「美濃歌舞伎の型の保存・継承」、「相生座の保存・活用」、「衣装の保存・活用」そして、「次世代への伝承」のための活動を行なっています。

衣装係以外にも大道具などの裏方、三味線・浄瑠璃方、役者など、美濃歌舞伎を応援して下さる方を募集しています。ご興味のある方は、お気軽にお問合せください。

お問合せ・お申込み TEL 0572-68-0205(美濃歌舞伎博物館・相生座)